

REPORT

南上から二人の作家が出席

「第二回伊豆下田陶芸展」

1月11日～14日、下田市民文化会館にて「第二回伊豆下田陶芸展」が開催されました。伊豆で活躍する5人の陶芸家による共同展で、南伊豆からは杉浦健司さん、武田武人さん、塚本誠二郎さん(50音順)の3人が参加。この3氏は岩殿の岩殿寺窯の黎明期を築いたメンバーでもあり、杉浦さんと武田さんは現在、南上に在住。武田さん(毛蔵野)は従来の花器のイメージを打ち破るような幾何学的形態の作品を中心に出品。古九谷の青、緑、黄といった色鮮やかな釉薬を現代的な感覚で表現しています。杉浦



さん(上小野)は、「観て楽しめるモノを」と、マスクやオブジェのような花器をセレクト。青野川の赤土を使った伊豆鉄釉や、天神原の土を使った泥彩により、独特の表情を添えていました。3氏は4月6日～15日まで、修善寺総合会館(0558-72-6530)で開催される「伊豆陶芸十人展」でも共演します。また、4月19日～5月9日、東京のリブレ(03-3827-1925)で、「武田武人 陶芸展」が開催されます。

ミナミズム①

南上新聞は『ミナミズム』へと拡大リニューアルします。

第1号は6月1日配布開始予定(隔月発行)

取材エリアを南伊豆全体へと拡大

ページ数を8ページに倍増

もちろん、無料。TAKE FREE!

南伊豆町内全戸配布、町内各所・下田市各所・都内各所に配置

広告主求ム

新メディアを応援してくれる
広告主を大募集しています。

☎080-2161-1940
✉info@kamiyashiki.com

大規模災害から子供たちの命を守るために
～学校・家庭・地域で取り組む防災教育～

講演 群馬大 片田敏孝教授

2/24日 13:30▶15:30(開場13:00)

会場:下田市民文化会館 大ホール

【申込先】 TEL:0558-24-2004 FAX:0558-24-2008
賀茂危機管理局 E-mail:kabou@pref.shizuoka.lg.jp

中間報告では、百年に1度の頻度で起こる地震と千年に1度の頻度で起こる最大クラスの地震の2種類に分類し、南海トラフ側に加え、相模トラフ側も含め、人的・物的被害や、その他の被害を想定すると発表。また、災害発生から復興までの流れを時系列でまとめた15の被害・対応シナリオ(避難・対応シナリオ、原子力災害・対応シナリオ、富士山噴火・対応シナリオなど)も発表しました。

天災は忘れた頃にやってくる
楽しく備えて憂いをなくす

その9

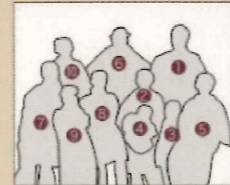
従来の地震対策は、静岡県が平成13年に策定した第3次被害想定をもとに進められてきました。これは10年以上前の数値であり、内閣府が昨年発表した南海トラフの被害想定とは異なる部分もあります。そこで、県は内閣府発表のデータをもとに県独自の調査を加味した、第4次被害想定を策定を進めており、6月に正式発表する予定です。

第4次被害想定についての中間報告
正式発表は6月予定

神松/鈴木ちさ



下小野村●山田太郎(32)●妻セイ(27)●長男健治(4)●二男扶太郎(1)●山田喜平(11)、市之瀬村●村山本初(48)●妻トメ(46)●長男金蔵(13)●二男新五郎(6)、青野村 進士五郎右衛門(21) 父文助(45)●母チト(42) ※住所、年齢は明治16年当時



北海道開拓史に名を残す「晩成社」。開拓団第一陣のメンバー27人のほとんどが南上出身者だった!!

十勝開拓団「晩成社」の南上出身者

意外と知られていない



市之瀬村●藤江助蔵(34)●妻フデ(25)、青野村●池野登一(42)●妻アキ(42)、小野村●高橋利八(22)●妻キヨ(26)、下小野村●高橋金蔵(52)、加納村●山田助五郎(53)●妻ノヨ(43)●長男広吉(19)、二条村●土屋広吉(24)、大沢村●依田勉三(30)●妻リク(21)、名古屋区●渡辺勝(28)、浅草区●吉沢竹二郎(34)



年前に北海道へ旅立った晩成社と南上には強い繋がりがあつた。依田勉三は伊豆を駆け回り参加者を募りましたが、誰もがみな北海道の厳しい寒さと熊に恐れをなし、賛同するものはいませんでした。そんな状況の中でなんとか集まった、



▲あの有名な六花亭のマルセイバターサンドは、晩成社が北海道で初めて商品化したバターのラベルを複製使用しています。

に、あえて辺境の地へ赴かなければならない当時の厳しい生活状況もろがいが知る事ができます。開墾は冷害やイナゴの被害に苦しめられ、当初目標の10万町歩には遠く及びませんでした。市之瀬の山本金蔵が大豆の寒冷地栽培を成功させたり、上小野の高橋利八が芽室の開墾を始めたりと、晩成社が十勝地方に残した功績は計り知れないものがあります。

開拓団第二陣の27人のうち、幹部3人と東京の1人を除く23人はすべて南伊豆町民でした。青野村から2戸5名、市之瀬村から2戸6名、小野村(上小野?)から1戸2名、下小野村から3戸6名と、その大半が南上出身者で、中には11歳で単身で参加する子供もいました。かつての南上人の逞しい精神力とフロンティアスピリットを感じさせてくれると同時に

青野公会堂にて
第2回上映会開催
晩成社の多くが南上出身者ということを知り、地元の人にも知ってもらいたいと、市之瀬のイーロケイ・シヨン代表、山本正八さん(元・北翔大学教授)が、青野公会堂で無料上映会を開催します。青野区民だけでなく、なたでも参加可能。1月19日に市之瀬公会堂で行われた第1回上映会には、市之瀬区民約50人が集まり、映画を鑑賞しました。感極まって涙する方や、「地元の人頑張りを知って、元気をもらった」という方など、開拓団の挑戦に胸を打たれていました。

★第38回ヒューストン国際映画祭
グランプリ受賞
★第4回日本映画テレビ技術協会
「映像技術奨励賞」受賞



新しい風
～若き日の依田勉三～

出演/北村一輝、富田靖子、風間トオル、岩崎ひろみ、古谷一行
監督/松島哲也 公開/2004年 配給/松竹
小説「依田勉三の生涯」をもとに、北海道十勝に新天地を求めた依田勉三率いる「晩成社」の一員の壮絶な挑戦と葛藤を描いた感動作。

3/3日 12:30開場・無料

藤江 南伊豆町青市941-1 0558-62-2756
代表 藤江貴一
B.P Fujie

山を生きし 地域を活かす
美しい林業
合法木材供給事業者 県知事認定林業事業者
南伊豆町毛倉野 0558-62-0093

介護老人保健施設
なぎさ園
☎0558-62-6800
賀茂郡南伊豆町湊674
www.s-m-a.or.jp/nagisa

下田メディカルセンター附属
みなとクリニック
☎0558-62-0005
賀茂郡南伊豆町湊674
www.s-m-a.or.jp/minato_clinic

あんしん おいしい 南伊豆のお米
大喜米
株式会社 アグリビジネス
会社 リーディング
☎62-2828 下小野304 中村大軌

携帯電話・スマートフォンのソフト開発
100%解決します。
イーロケーション株式会社 本店 鮮きずな
代表取締役 南伊豆町市之瀬566
山本正八 ☎0558-64-8324

生産・直売
さとう温泉メロン
Tel&Fax:0558-62-3978
静岡県賀茂郡南伊豆町加納646
www.minami-izu.net/melon